

弊社グループは「人と自然と響きあう」を使命に掲げ、大切な経営基盤である地球環境を守るため、「環境ビジョン2050」にて、2050年までにバリューチェーン全体で温室効果ガス排出の実質ゼロを目指しています。また「環境目標2030」では、自社拠点で50%、バリューチェーン全体で30%のGHG排出削減という環境目標を掲げています。この目標に向けて、生産効率向上含めた省エネルギー活動の推進、再生可能エネルギーの積極的な導入を通じてCO₂などの温室効果ガス排出の削減に努めます。

1.事業適応計画の実施期間

2022年4月～2024年12月

2.生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を89.3%向上することを目標とします。

3.前向きな取組の内容

・廃熱回収設備の導入

製造工程で発生する排温水の廃熱を利用し温水を作成することが可能になり、温水作成に使用している蒸気量が削減されます。蒸気量削減に伴い、ボイラーのガス使用量が削減され、炭素生産性を向上させます。

・再生可能エネルギーへの切替

電力を再生可能エネルギーに切り替えることで、炭素生産性を向上させます。

4.支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

熱回収設備を導入する工場概要

会社名	サントリー知多蒸溜所株式会社
住所	〒478-0046 愛知県知多市北浜町16番地

